

第2回定例会 9月議会

令和7年度一般会計補正予算(第4号)を全会一致で可決 こども夢応援プロジェクト事業の定員拡大へ

入学準備金に係る扶助費1500万円を計上

令和7年第2回定例会9月議会が9月9日から10月16日まで開かれました。

ふるさと納税寄附金の増加に伴う事業経費等を含む令和7年度明石市一般会計補正予算(第3号)など、議案7件を可決・同意、報告9件を了承、請願1件を採択しました。また、令和6年度決算14件を認定しました。



仲間と楽しくグラウンドゴルフ(貴崎小学校運動場)

総務常任委員会では、明石公園内の旧市立図書館跡地に地域交流センターを整備する取り組みについて報告がありました。同施設については、利用者者に親しまれ、明石公園の魅力さらに高められるよう策定した活用計画に基づき、旧施設解体設計および新施設の基本設計、実施設計について

旧市立図書館跡地の利活用 インクルーシブな居場所となる 地域交流センター整備へ

て公募型プロポーザル方式により設計業者を選定しました。同業者からは、明石公園の豊かな自然に包まれ、市民それぞれが自分の場所として利用できるインクルーシブな居場所となる地域交流センターにするとの提案がありました。今後、県や関係機関と調整しながら設計内容を決定します。また、市民や公園利用者等を対象としたワークショップでは、さまざまなイベントに対応できる多目的ホールの設置や食事スペースを工夫してほしいなどの意見があり、市として可能な限り基本設計に反映できるよう検討していきます。



設計業者から提案の新施設イメージ

委員からは、文化活動を行う場所がない課題に

9月30日の本会議では、こども夢応援プロジェクト事業(明石市給付型奨学金)費を追加するための令和7年度一般会計補正予算(第4号)を全会一致で可決しました。



原案を全会一致で可決

で審査した結果、定員の150人を超える200人が奨学金の交付対象者として選考されました。それに伴い、一人当たり30万円の入学準備金を50人分、合計1500万円を補正予算として計上するものです。

もの意欲をどのように判断しているのか、また、高校を中退した奨学生のその後の支援等について質問がありました。市からは、意欲は申請書に記載の応募理由でしっかりと判断している。現在、中退後の支援は行っていないが、今後、同事業の持続性を考える上で、さまざまな支援方法の検討を進めていくとの答弁がありました。また、委員からは、同事業は本市独自の制度であり、奨学生にも奨学金の重みや大切さを理解してもらい、高校に進学することができてよかったと実感してもらええる施策にしてほしいとの意見がありました。

2 市政を問う 27人が登壇 質疑・一般質問

3 デジタル商品券発行の補正予算等を審議 8月臨時会の概要

3 請願

3 議員よもやま話

5 今年度の重点的な取り組みは 委員長に聞く

6 昨年度の予算執行をチェック 令和6年度決算を認定

7 市議会としての意見や要望 決算の認定にあたり出された意見

8 各議員の議案等に対する賛否を掲載 議案の賛否一覧

8 夏休み親子で議会体験ツアーを開催



市議会だよりを
スマホで読める

※利用にはアプリのダウンロード
が必要です

